



### 3年生のみなさん、卒業おめでとう！

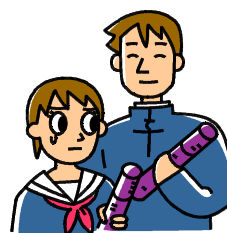
春一番が吹き、景色が春色に一層深まりつつある好季節がやってきました。周りの多くの木々は新芽を膨らませ、太陽の光や大地からのエネルギーを一生懸命吸収しているようにも感じます。

そのような中、3年生のみなさんは、公立高校の一般選抜(学力検査、面接)を終え、新たな目標や希望に向かって巣立っていく北島中学校第74回卒業式の日を迎えました。来賓と在校生のいない、参加人数や時間が制限された中での卒業式とはなりましたが、厳粛かつ晴れやかな卒業式は、みなさんの心に永遠に残っていく、思い出の1ページとなることと思います。

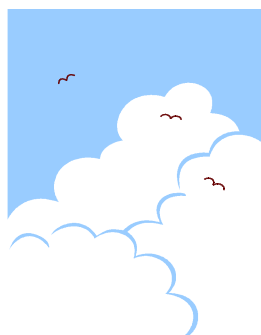
あらためて、3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。新しい制服に身をつつみ、緊張の面もちで北島中学校の門をくぐって以来3年間、「健康」「至誠」「勤勉」の校訓のもと、教科の学習や学校・学年行事、部活動に一生懸命取り組んできました。そして多くの人との関わりを通して、次のステップに向けて、それぞれが身につけたつぼみを開花させようと努力を積み重ねてきました。「思いやり」「感謝」「仲間の大切さ」「絆」など、生きていく上で大切にしなければならないことについても学んできました。今年のように、コロナ禍の中、多くの試練に遭遇したこともあったと思いますが、その試練や苦難を乗り越えて来たからこそ、今の成長があり、今日の佳き日を迎えることができたのだと思います。明日から、それぞれ違った環境で、新しい一步を踏み出すことになるみなさんの将来が、「夢と希望と感動」に満ちあふれることを心からお祈りしています。

そして、昨日3月11日は、東日本大震災から10年となる大切な日でもありました。10年前の3月11日、日本は未曾有の大災害を経験し、多くの方が絶望の淵に立たされました。しかし、被災地の方は、懸命に未来に向かって歩み続けておられます。若い皆さんの前途には、輝く未来があります。たとえ、一つ二つの壁にあたっても、決してくじけることなく、明るく前を向いて進んで欲しいと願っています。そして、ご家族をはじめ、みなさんの周りにいるすべての人に「感謝」の気持ちを持ち続け、「命」を大切に限りない明るい未来に向かって歩み続けてください。

保護者のみなさま方、お子さまのご卒業おめでとうございます。みなさまの心からの愛情と惜しみない努力がここに実を結び、お子さまが無事に義務教育9か年の全課程を修了されたこと、改めてお慶び申し上げます。また、この3年間、本校の教育に対しまして、ご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございました。特にこの1年間は、新型コロナウイルス感染対策に適切なご対応をいただき、教職員を代表いたしまして、心より感謝の意を表しますとともに、厚くお礼申し上げます。お子さまは、4月からは自分の個性や能力に一段と磨きをかけ、心身ともに、より大きく、たくましく成長されることでしょう。今後もしっかりと見守り、支え、励ましながら、お子さまの悩みや喜びを共有し、育てていきたいと願っています。



卒業するみなさんに  
次の詩を贈ります。



「準備」  
高階 紀一

待つことのわはな  
準備をつづけるのだ  
飛び立つ瞬間のため  
見ているのはない  
測るとうしてはいるのだ  
風の向きや速さを

初めての位置  
初めての高さを  
こどもたちよ  
おそれはいけない  
この世のどんなものもみな  
「初めて」から出発するのだから

落ちることにより  
初めてほんとうの高さがわかる  
うかぶことにより  
初めて  
雲の悲しみがわかる